



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2023年 富士五湖クラブ 2月ブリティン 第220号

国際会長：Wlrik Lawridsen(Denmark)

「輝かそう、あなたの光を」

アジア太平洋地域会長：Chen Ming Chen(Taiwan)

「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

東日本区理事：佐藤重良(甲府 21)

「未来に向けて今すぐ行動しよう」

あずさ部長：後藤明久(富士五湖)

「ワイズへの参加と交流を楽しもう」

富士五湖クラブ会長：望月 勉

『地に足をつけた行動を』

会長 望月 勉
副会長 小池亦彦
副会長 原 俊彦
書記 後藤昭子
会計 望月喜代子
会計 武藤五子
直前会長 原 俊彦

2月第1例会

2023年2月10日(金)19時～

於；市民ふれあいセンター

- | | |
|-----------------|------|
| 1、開会点鐘 | 望月 勉 |
| 2、ワイズソング&ワイズの信条 | |
| 3、会長あいさつ | 望月 勉 |
| 4、議事 | |
| 5、諸報告 | |
| 6、閉会点鐘 | 望月 勉 |



2月 忍野富士

1月のデータ

会員数	12名
出席	7名
ゲスト	1名
出席率	58%

今月のハッピーバースデー

2月11日 小池亦彦メン

2月28日 茅野信雄メン

おめでとうございます。

アニバーサリー該当はありません。

2023年4クラブ新年合同例会

2023年1月10日、甲府ホテル談露館で、甲府クラブ・甲府21クラブ・富士五湖クラブ・甲府やまなみクラブの新年合同例会が開催されました。私達夫婦は、4時からホテル鐘山苑で新年会の予定でしたが、合同例会第2部で「開会の辞」があると連絡があり、メンバーを鐘山苑に送り、その後、毎月夫婦で無尽会をしている、高校から50年間つきあってきた同級生が1月2日に亡くなり、その通夜式に4時半に斎場に駆け付けました。脳梗塞でした。66歳はまだ早いと心の中でつぶやき続け、6時に斎場から自宅に戻り、礼服からスーツに着替え甲府に急行。例会は東日本区佐藤重良理事の挨拶でした。後藤あずさ部長の挨拶、そしてインターナショナルユースコンボケーション代表、山梨大学生命環境学部4年下田万葉さんの卓話、自分の開会の辞を考えるだけで、あっという間に第2部。私は東日本区で今あずさ部が一番会員が多く、特に山梨は突出していること。人口比では全国でトップだということを発表しました。新人会員紹介では、尾崎夫妻が紹介されました。御主人はまだ私は会員ではない

と言っていました。半年後には会員にしたいと思っています。富士五湖クラブから原夫妻、後藤夫妻、尾崎夫妻、望月2名、計8名の多数が参加しました。



いつの頃からか誘われなくなった合同新年例会へ誘われてとても久しぶりに参加できたことはうれしかったですね。同じ県内なのに山梨 YMCA のチャリティランやバザーなどの後もあまり親睦がない甲府地方のワイズメンの皆さまと食事をしてお話しして楽しい時間を過ごせたことはよかったです ♪ ♪ ♪

2023年 1月第2例会

2023年1月27日(金)19時～

市民ふれあいセンター

参加者：望月(喜)、原2、後藤2、
尾崎(時) ネット尾崎
望月会長が別件で欠席のため原副会長の
あいさつで開会。議事に入りました。

<議事>

・1/10 新年合同例会の感想

何年かぶりの合同例会で甲府の人たち
と久々に交流できてよかった。

新しくできた甲府やまなみクラブとも
交流できてよかった。

今回は4クラブの新年例会ということ
で富士五湖だけの新年例会を中止した
がクラブだけの新年例会もするべき
席がクジで良かった。

両隣の他クラブの方とも交流できた。

色々な話が聞けて良かった。

色々な方と話せてよかった。

・次期クラブ役員構成について

会 長 小池亦彦

副会長 原 俊彦・尾崎時恵

書 記 後藤昭子

会 計 望月喜代子・武藤五子

・次期あずさ部

あずさ部 EMC 主査 原 俊彦

あずさ部直前部長 後藤明久

あずさ部監事 望月 勉

*あずさ部監事は主査にはなれないと
いうことで原さんがクラブ選出主査に
なった。

・2/4.5.6 東西交流会

参加者：望月2、原2、後藤2、尾崎

望月車・後藤車出発時間の確認。

7時30分に三島駅で前原さんと
待ち合わせ。

・その他

1月初めに甲府21クラブの廣瀬会長か
ら事務局と原さんに相談の電話があっ
た件について、荻野さんが故 廣瀬会
長から引き継いで原さんが記念バッグ
を作成することになりそう。

「あれやこれや」

三浦洋美

元気なうちにいろいろ楽しもう

自分が納得のいく生き方をしよう。後悔
なく逝くために 昨年からの一年間、よ
く出掛け楽しんだ私である。

2022. 3 鳥取 2022. 6 奄美大島

2022. 10 佐賀 2022, 11 京都

2022, 1 高野山

2022, 2 札幌 に出掛けミュージカル
アナ雪・バケモノの子・ライオンキング
演劇 江口のりこ主演作・高畑充希主演
作

コンサート あいみょん・森山直太朗

生き急いでいるように楽しんでいる。

もし命が消えたとき自分でその事が解る
ようでしたら言ってあげたい「楽しい人
生送れたね」と……。



《山梨 YMCA だより》

「山梨 YMCA FOR ALL」

総主事 中田 純子

2022年度も残り2ヶ月となりました。総主事として歩みを進めてきたこの1年、前総主事から引き継いだ、「山梨 YMCA FOR ALL」の実現に向けもう一度考えたいと思います。

これまで「地域共生社会」「FOR ALL」「ケアコミュニティ」これらのキーワードをコンセプトに事業展開してきました。高齢者支援、乳幼児保育、児童発達支援、学童保育、外国籍市民支援等、地域と共に生きることを目的に進めてきた事業です。YMCAでは、この事業が互いに存在しながらも、共存共生していける空間を提供することに意味があり、人の生涯に寄り添う為の事業展開することが重要となります。

人の生涯とは「0歳から」ではなく「お母さんのお腹の中から」、「男女の出会いから始まる」と考えると、途切れ目のない人の生涯に寄り添う事になります。

また、寄り添いとはひとりひとりがお互いに自分事として人に接し、自分が誰かに助けられていると感謝し喜び、人に優しくなれる事だと信じます。この当たり前の事があふれている日常こそが山梨 YMCA の目指す寄り添いです。

さらに、この寄り添いが誰もが自然にでき「隣人愛」に包まれた地域共生社会の実現を地域に発信していくことが、山梨の「FOR ALL」であると再確認され、2023年度への準備を進めていこうと胸を膨らませます。

これからの予定

2月4・5・6日	第3回東西交流会	神戸
2月10日(金)19時～	2月第1例会	市民ふれあいセンター
2月11日(土)10時～	第3回あずさ部評議会	甲府 談露館
2月24日(金)19時～	2月第2例会	市民ふれあいセンター
3月4・5日	次期会長・部役員研修会	御殿場 東山荘